



放送大学栃木学習センター

とちの実

Tochinomi

2016

5 月号

No.100



巻頭言

栃木学習センター所長
井本 英夫

4月1日より、海野孝前所長の後任として、栃木学習センター所長に就任いたしました井本英夫です。よろしくお願いいたします。

私は1949年生まれで、団塊の世代の最後にあたります。育ったのは、大阪南部の南河内郡、私が中学生の時に堺市に編入された地域です。当時は、一面に水田が広がっていたところで、栃木県の中心部と似た風景の所でした。どちらの土地も河内と呼ばれたゆえんかもしれません。その水田地帯から少し高くなった土地は水がなく、田にならない場所でしたので、最初に住宅地として開発されました。そんな新興住宅地の環境で小学校から高校まで過ごしました。小高い場所でしたので、南東には楠木正成で有名な金剛山、東には万葉集にも出てくる二上山が見え、北には、大阪市内の通天閣や大阪城が空気の澄んだ日には見えました。この地域を走る唯一の鉄道である南海高野線は、一面の田んぼの海の中を通っていましたが、今は、住宅地の中の線路となっています。その後、大学時代は東京、ポスドクはアメリカ合衆国と西ドイツ（当時）、最初に就職したのは大阪の大学、その後、再び、東京へ戻った後、2000年に宇都宮大学工学部に来ました。それ以来、宇都宮に住んでおり、すでに、人生で最も長い期間住んだ場所となっています。

専門は無機化学です。特に新しい無機化合物を合成し、その構造を決めるような仕事を中心です。修士課程までは、有機化合物に近いような物質の合成をしていましたが、博士課程では、水素を吸って蓄えるような合金の研究をし、ポスドクでは、金属と塩素やヨウ素との化合物を合成していました。これらの研究で扱った物質は、空気中の酸素や水と反応するので、実験にはいろいろと工夫が必要でした。その後は、もっと安定な物質を中心に扱うようになりました。大地をつくる岩石は、ケイ素と酸素が骨格となり、それにナトリウムやカルシウムなどの金属元素を含む鉱物からできています。このケイ素の代わりにリンが入っているような化合物に興味を持ち、これを中心に研究を行ってきました。ケイ素とリンは周期表では隣同士ですが、ケイ素の代わりにリンが入ると、ケイ素の場合より格段に結合できる金属元素の種類が増え、多様な化合物が形成されます。そのような化合物を合成し、X線を用いてその構造を調べてきました。もっとも、このような話は、あまり実用的ではなく、家庭内で、化学者として評価されるのは、例えば、いろいろな汚れをどのように落とせば良いかという場合です。

私は、今まで、いろいろな場所で、学び、研究をしてきました。場所ごとに、学びやすさ、研究のしやすさが違っていました。何か、人の心を前向きにし、学ぼうとする気持ちが自然に湧いてくるような環境というものがあるように思います。それは、おそらく1つの要素ではなく、いろいろな細かい要素がうまくかみ合っ、全体として機能するのだと思います。栃木学習センターへ来ると、気持ちが前向きになる、そんなセンターを目指して努力したいと思います。

退任所長挨拶

退任にあたって

栃木学習センター前所長
海野 孝



この度、栃木学習センター所長の職を退任することになりました。就任したのは3年前の平成25年4月1日でしたが、前日まで宇都宮大学の教育学部長を務めており、所長就任の準備をまったくできずにおりました。幸いにも、有能な職員に恵まれていたお蔭で、いろいろと教えていただきながら、所長としての業務を遂行していくことができました。

学生の皆様とのふれあいは楽しい思い出です。日光での面接授業、特別ゼミ（有意差検定の意味、テニスの心理学、テニス実技）、研修旅行、卒業研究履修希望者との面談、友の会による「所長とランチ」、学位記授与式後の茶話会、テニス同好会などで多くの学生と話しをすることができました。病気を克服して再入学し、最初の入学からは20年かけて卒業したという方、大学を卒業してから結婚するよという親の忠告を押し切ってブラジルから駆け落ちして来日したため、大学卒の資格を取りたかったという方、放送大学で学んだことがきっかけで自宅をリフォームして、2階に6名の中学生と高校生が住む養育里親家庭にした方など、放送大学には実にさまざまな方が学んでおり、それらを知るだけでも私自身の励みになりました。

2年目は、1学期に栃木学習センターで、2学期には新潟学習センターで面接授業を担当しました。スポーツ心理学の講義に興味をもって取り組んでいただきました。

3年目の今年度は栃木学習センター開設20周年の節目の年にあたり、10月に記念式典・講演会・祝賀会を開催し、12月には記念誌を発行しました。前年度に実施された新潟SC、大分SC、高知SCから資料を収集し、これに基づいて、職員が何度も打ち合わせ会議を行って準備してきました。ここで養われた団結力は、2月に当センターとして初めて開催した「資料請求者を対象にした個別相談会」に結びついているものと確信しています。

今年度はこの他にもさまざまな取り組みを行いました。開所時間及び勤務時間を30分前倒しに変更、所長表彰（生涯学習奨励賞）の制定、大学コンソーシアムとちぎ「グローバル人材育成プログラム」に放送大学通信授業を4科目提供、日光市での公開講座（出前授業）開催、所長会議における栃木学習センターの事例紹介（プレゼン）、栃木テレビの「リーダーに聞く～栃木のリーダー～」に所長が出演しての放送大学紹介（広報）、などです。

そして、最後に嬉しいニュースが飛び込んできました。学生の澤田ソノさんが当センター所属学生として初めて、「放送大学名誉学生」の称号を授与されることになったのです。澤田さんは面接授業や特別ゼミやセンター行事に積極的に参加しており、その素直で親切な人柄、積極的な学習態度は、他の学生の範となるどころです。おめでとうございます。

放送大学での3年間を皆様とともに過ごせたことはとても幸せなことだと思っています。本当に有難うございました。皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。



新任客員教員挨拶

関係性から行動を理解する

狐塚 貴博

栃木学習センター客員准教授、作新学院大学准教授
[臨床心理学]



今年度より客員教員としてお世話になります。よろしくお祈いします。

私の専門は臨床心理学です。こころという見えないものやさまざまな問題を個人内に閉ざされた現象として考えるのではなく、人々のコミュニケーションや相互作用、そしてそれに基づく関係性の在り方から理解、説明することに関心があります。

とりわけ、家族関係については臨床的にも研究的にも重視しています。家族という集団は、時には子どもとして、また親として、さまざまな立場で経験する集団の一つです。そしてその関係は人生全般に大きな影響を及ぼします。家族関係が支えや励みとなる一方、その在り方に起因するさまざまな問題が連日のようにメディアで取り上げられ、現代社会における家族の在り方が問われています。その問題を紐解くための手掛かりとして、家族を相互作用する一つのシステムとして見立て、臨床と研究に取り組んでいます。

家族のみならず、構成員としての個人、さらに広くは生活の場であるコミュニティにも多くの強みがあります。それは個人の生きる力や自分自身で回復する力、さらには個人が属する集団で問題を解決する力といえます。問題ばかりではなく、そういった強みにも目を向け、それを信頼することを視座として、皆さんと学びを深めたいと思います。

退任客員教員挨拶

人生の先輩から様々なことを教わった4年間

中島 洋行

前栃木学習センター客員教授、作新学院大学教授
[会計学、経営学]



平成24年4月より放送大学栃木学習センター客員教員として4年間勤務してまいりましたが、平成28年3月末をもって退職し、4月1日より出身地に近い東京都日野市の明星大学経営学部にて大学教員として再スタートを切ることになりました。栃木学習センターでは、鯨井所長と海野所長、戸島事務長、田崎事務長、磯野事務長をはじめとした事務局スタッフの皆様、そして学習相談、面接授業、特別ゼミ、学生サークルの指導教員やイベント参加などを通じてふれあう機会が多くありました。学生の皆様には大変お世話になりました。この場をお借りしてあらためて感謝申し上げます。

私は栃木学習センターでは客員教員という立場でしたが、この4年間に会った学生の皆様の多くは、私にとって人生の先輩にあたる方々でした。面接授業では受講学生の全員が私よりも年上の方ということもありました。人生経験を多く積まれてきた学生の皆様と、学問的なことだけではなく、様々なお話ができたことは、私にとって貴重な体験でした。栃木学習センターでの4年間は、私は客員教員として教える立場でありましたが、人生の先輩から様々なことを教わる機会もいただいた4年間でもありました。

客員教員としての勤務は終了となりましたが、栃木学習センターで会った皆様との交流はこれからも様々な形で続けていければと思っております。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。



ご卒業おめでとうございます！！

3月26日（土）NHKホールにて「2015（平成27）年度 放送大学学位記授与式」が盛大に挙行されました。式典終了後は、品川プリンスホテル アネックスタワー5階「プリンスホール」において、「卒業・修了祝賀パーティ」が開催されました。

栃木学習センター
2015（平成27）年度第2学期卒業生・修了生

【教養学部】 44名
【大学院】 6名



2015（平成27）年度「修士論文・卒業研究発表会」レポート



4月3日（日）栃木学習センター小講義室において、大学院文化科学研究科修了生による修士論文発表会、学部生による卒業研究発表が行われました。それぞれの発表後には活発な質疑応答が交わされました。皆様、論文作成本当にお疲れ様でした。



平成29年度卒業研究履修ガイダンスを開催します！！

→詳しくは10ページをご覧ください。

平成28年度 第1学期 「入学者の集い」開催報告

◆開催日時：4月3日（日）13：30～

◆会場：栃木学習センター大講義室

当日は103名の新入生が参加しました。ビデオ映像による学長メッセージに始まり、所長挨拶、同窓会長祝辞と続きました。卒業生からのアドバイス、客員教員及び事務職員紹介ののち、休憩を挟んで部活動紹介、新入生オリエンテーション、施設見学が行われました。



岡部学長からメッセージ

井本所長挨拶



須藤同窓会長挨拶

卒業生からのメッセージ

● 村上 信夫さん（大学院 自然環境科学プログラム修了） ●

“想い”は持ち続けることで実を結びます。大学院は、「生きた証として何かを残したい」、この想いを実現するために進みました。元々従事していた仕事の関係で科学全般に関心があり、大学院では数理学ゼミ（自然環境科学プログラム）に参加させて頂きました。当初は、研究内容が科学といえるのか、修士論文に纏るのか、といった不安がありました。今にして思えばそれらは杞憂に終わり、修士論文は理論の創造と新たな知見の発見に繋がっています。ゼミには欠かさず出席しました。毎回報告する過程の積み重ねがこの成果につながったと思います。又、研究が継続できた要因には、取り組んだテーマ（内容）が私の関心そのもので、成果を得ないで止めるわけにはいかない強い信念あったと思います。ゼミの集まりは楽しいものです。北海道から鹿児島まで研究意欲にあふれる仲間が夫々のテーマを持ち寄り熱い議論が展開されます。とりわけ毎回開かれる懇親会はゼミ仲間からのアドバイスや相互理解に大変有意義でした。是非、皆さんも大学院にチャレンジし研究生活を楽しんでください。人生が豊かになると思います。

● 荻原 牧子さん（大学院 生活健康科学プログラム修了） ●

「この大学で本当によかった」というのが、修了式を終えての率直な感想です。「人間いつ死ぬかわからない。今やりたいことを実現しておこう」そう思ったのは、あの大震災を経験した時です。「（ネットで調べる）身近さ、（教授陣が）良い、（学費が）安い」に魅せられて、早速入学しました。修士選科生から始め、研究指導単位を残して大学院の受験をし、幸運にも受かり、研究を進めることになりました。担当の川原靖弘先生は、時に厳しく時に優しく適切な指導をくださり、無事に修士論文を完成させることができました。当初、修了時には研究にも区切りがつくと考えていましたが、違っていました。ますます謎が深まりました。学ぶということはそういうことなのだと改めて実感しています。その謎を解くために、生涯、自分なりに学び続けると思います。そういう意味で、私は皆さんと同じ道を歩んでいると思っています。

● 齋藤 利幸さん（教養学部 心理と教育コース卒業） ●

それぞれに学ぶ目的や学習スタイルも違う。たとえば、学びつつあるものに教える資格ありと実践されている方、新たな一歩を踏み出された方、あるいは卒業されても独自に勉強会をされている方々など。

私にはそれぞれが夜空に輝く一つの星のように感じる。私もまた、学ぶものとして一つの星なのだろう。放送大学という光をあてれば生涯学習あるいは次なるステップという星座がみえてくるかもしれない。また、家族や地域という光があたると違ったまとまりがみえてくるかもしれない。そして、この学びは私個人の時間軸でも一つの星のように存在するだろう。

宇都宮大学の正門をすぎると秋にはきれいなイチョウ、あなたはまだ途中なのだよ！と言わんばかりに立つ杜仲の木、程よい緊張感と安らぎを感じる栃木学習センター。学ぶ場、空間に感謝です。

卒業は一つの節目として引き続き学ばせていただきます。ありがとうございました。

● 大森 豊さん（教養学部 人間と文化コース卒業） ●

放送大学に入学し、このたび3コース目を卒業することになりました。

在学中は、学習意欲が低下する時期があったので気分転換のため、勉強の視点を変えて県シルバー大学校に入校（地域でのボランティア活動・健康に関すること・趣味の向上等を学習）し、2年間大変有意義な期間を過ごしたところ、学びに対する意欲も湧いてきたため続けられたと思います。

今後も、学びにより知る喜びと、新しく制定された生涯学習奨励賞の受賞を糧に継続入学し、次の目標に向かって精進していきたいと考えております。

また、これから入学される皆様も自分のペースを守って、目標に向かって頑張ってください。

● 菊地 栄一さん（教養学部 生活と福祉コース卒業） ●

60才をすぎて、今の自分に何が不足しているかを考えてみましたところ「知性と教養」となりました。残り少ない人生をどうすれば充足できるのか考えた結果、大学の通信教育の受講を決意し、数校から資料を取寄せ検討しました。これなら教養全般を身につけられるのではと考え、放送大学の「人間の探究」を選び入学しました。1回目「人間の探究」をほぼ満足して卒業しました。2回目「心理と教育」は、孫達の成長に対応できるように、との思いで学びました。それが今いきています。3回目の「生活と福祉」は、これから入院・介護等でお世話になる場合、良い患者になれるよう、どう心の準備をしておくべきかを考え、受講しました。非常に有意義でした。今後、各学科での教養を活かし、地域住民の方々と共に何かのお役に立ちたいと考えております。

● 澤田 ソノさん（教養学部 自然と環境コース卒業） ●

私が入学したのは真剣に勉強しようとしてではなかったのです。親が老衰で一日顔を合わせているとこっちがおかしくなりそうでした。どうしたらいいかなと考えて、そうだ通信学校だったら毎日学校へ行かなくてもいいんだ。少しでも家から離れようと思いました。

通信だからやさしいと思ったらとんでもない。一流も一流、世に知られたおえらい先生方ばかりで、又一緒に勉強している人の話を聞いていると、一学期に十冊もの教科を取って、それが全部受かってしまうのだそうです。私は教科書一冊読むのに一ヶ月どうしてもかかって、それで内容が分からないのだから困ったものです。それでもくっついて離れないでいたら、いつのまにか五学部卒業していたのです。信じられますか。私自身信じられません。二十三年という長い間かかっていました。その間、親の介護で一年間入院しました。親よりも早くあの世に行くんだらうと思っていましたが、今でも生きて放送大学にくっついてます。

継続は力なりで、やめないでくっついてる事が大切です。

栃木学習センターホームページでも、
卒業生からのメッセージを掲載しています!!
みなさま、ご覧ください♪

栃木学習センター

検索



学生団体(サークル)紹介

英語楽習クラブ

クラブの名のとおり「楽しく習う」ことをコンセプトに「英語で恥をかく勇氣」を育てることが大きな目的です。これまではメンバーとともに日光東照宮や輪王寺を訪ねて、英語による日光観光ボランティアに挑戦しました。英語を使って一緒にコミュニケーションをはかりませんか？



毎月1回 土曜日 13:00~16:00/多目的室

心理学研究会

心理学に興味のある方は、ひとまず見学してみてください。カウンセリングに必要な交流分析や認知行動療法などの教材(DVDによる学習)を通じて言葉として知るから解(わ)かるを感じていきます。エゴグラムやバウムテストの実習もあります。他人を知るの自分を知ってからです。

入会希望者は事務室にお問い合わせください。

毎月第3日曜日 13:30~16:00/多目的室

中国文化研究会・中国語同好会 萌生

ネイティブスピーカーの講師の指導による、優しくしかも実践的な中国語の学習を中心に活動しています。講義の中では、中国の文化や習慣なども話題にのびります。

入会に際しましては、放送大学「中国語入門」程度の中国語の知識があれば大丈夫ですので、気軽に参加してみてください。見学はいつでもOKです。

毎月1回 日曜日 13:30~15:30/多目的室

動画を楽しみ、 動画作成を勉強する会

2015年4月に設立した、新しいサークルです。放送大学関係者であれば参加できます。会員は、南は石垣島から北は北海道まで全国にいます。



JMOOC 大学生チーム選手権に出場予定

放送大学で楽しむ会 (スポーツサークルの総称)

スポーツを通じて学生相互の交流、親睦を深めると共に体力の増進を図る会です。現在ウォーキング部とハイキング部があり、各担当部門長が企画運営しています。会費は年100円（各行事への参加はその都度、各自負担）お気軽にご参加ください。
ただいま会員募集中です！

活動日はセンター掲示板で告知 連絡先 090-4816-8775須藤

栃木学習センター 友の会

友の会の目的は、学生の交流と親睦を深め、また相互の学びあいにより充実した学生生活を送ること、さらにより良い学習環境の向上を図ることです。主な活動は、「所長とランチ」、「夕方カフェ」を各2回実施。前者では、所長に参加いただき、大学への要望などを話しあっています。後者では、試験最終日に客員教員の先生方の参加もいただき、試験の疲れを癒し、また客員教員・学生同士の交流と親睦を深めています。入会はイベント毎に受付しています。



活動日はセンター掲示板、栃木学習センターホームページで告知

放送大学を愛する会

酒好き・話好き・世話好きな放送大学生のための集まりです。現在までに、卒業生を含め延べ300名を超える学友が参加しました。ご興味のある方は気軽にご参加ください。



活動日はセンター掲示板で告知

“まち”を研究する会

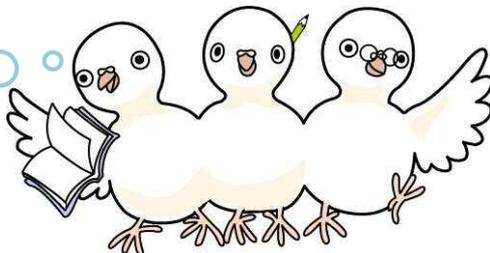
私たちは一体どんな場所でどのような暮らしをしているのでしょうか。“まち”とは何か、そして日々の生業はどのように成り立ってきたのか、そしてさらには“まち”はこれからどのように生成するのか。「人口減少」「少子高齢化」「グローバル化」……世上流行している言葉は何を指しているのか、またその底に流れているのは何かを私たちは良く理解できているのでしょうか。“まち”は一筋縄では生成することはあり得ません。それだけに、研究するに値する面白いテーマではないでしょうか。様々な切り口から“まち”について研究しようではありませんか。たくさんの放送大学学友の方々の参加をお待ちしています。

活動日はセンター掲示板で告知

こんな制度もある!!

生涯学習奨励賞・名誉学生

長年にわたり学習意欲を持ち続け、快挙を達成されたことを顕彰するため、称号を付与しています。他の学生の手本となる存在として、様々な特典を利用し、学習を続けてください。



詳しくは事務室へお尋ねください!!

生涯学習奨励賞とは・・・?

栃木学習センター独自の制度で、平成27年4月1日から施行されました。

栃木学習センター所属の学生で、**卒業・修了回数が3回目以上**の方が該当します。

— 受賞者数【H27.9.30】1名 【H28.3.26】7名 —

記念品として・・・

- ① 初めて生涯学習奨励賞を受賞する方⇒ 図書カード3,000円
- ② 生涯学習奨励賞の受賞回数が2回目以上の方⇒ 図書カード1,000円

※表彰及び記念品の授与は、入学者の集い等において行います。

名誉学生とは・・・? (学生生活の葉P93参照)

教養学部の**全コース(又は専攻)を終えた全科履修生**の方で、人物、学習態度が良好である方に対して放送大学名誉学生の称号をお贈りし、表彰状及び副賞の授与を行っています。称号なので終身有効です。在学していなくても特典は受けられます。

名誉学生になると・・・

- ① 名誉学生証の発行⇒ ゴールド
- ② 学習センターの図書及び視聴覚教材の閲覧⇒ センター利用可能、放送教材も
- ③ 面接授業無料聴講⇒ 空席があれば受け入れ可能(※単位は付与されない)
- ④ 印刷教材の割引購入⇒ 1割引
- ⑤ セミナーハウスの利用⇒ 宿泊可能
- ⑥ 学習センター及び本部主催行事への参加⇒ 研修旅行等参加可能
- ⑦ 学習センター及び本部発行の機関紙の提供

入学希望者を紹介いただくと・・・図書カード500円分を差し上げます!!

《条件》・栃木学習センター所属の学生 ・入学希望者が新規で入学された時

※新規入学者1名につき図書カード1枚

※紹介は「紹介カード」により資料請求時までにお願います。



●教務だより●

■単位認定試験について

通信指導問題に合格した学生には「単位認定試験通知（受験票）」が送付されます。

◆出題形式及び印刷教材等の持込みが認められる科目について：単位認定試験問題の出題形式は「択一式・記述式・両者併用式」があり、また科目により印刷教材の持込みが認められているものがあります。 ※試験の約1ヶ月前にキャンパスネットワークホームページ、学習センター掲示板に掲載します。また受験票送付時にもあわせて通知します。

◆受験票送付時期：試験日の1週間前までに送付

◆単位認定試験日：【大学院】7月22日(金)、23日(土)
【学部】7月24日(日)～31日(日)

■教員免許更新講習（夏期）募集について

【募集期間】 平成28年 4月15日(金) 10:00
～ 5月23日(月) 17:00

※出願はインターネットによる申し込みのみ（詳細は放送大学ホームページをご覧ください）



【訂正】

『平成28（2016）年度利用の手引き』に掲載されておりました教員免許更新講習（冬期）修了認定試験日を以下のとおり訂正いたします。なお、閉所日に変更はございません。

P25 平成28年度日程表

誤 2月25日～26日 教員免許更新講習修了認定試験

↓

正 3月 4日～ 5日 教員免許更新講習修了認定試験

■夏季集中科目生の募集について

「看護師資格取得に資する科目」「学校図書館司書教諭講習」

【募集期間】 看 護：平成28年 5月 1日(日)～5月31日(火)
司書教諭：平成28年 5月 1日(日)～6月 7日(火)

【募集要項】ご希望の方は事務室までお電話でお問い合わせください。放送大学ホームページから募集要項請求や出願（「看護師資格取得に資する科目」のみ）も可能です。

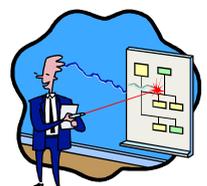
■平成29年度「卒業研究履修ガイダンス」を開催します

平成29年度卒業研究履修を希望される学生を対象に説明会を開催します。参加希望者は事務室までお申し込みください。なお卒業研究は選択科目です。必ずしも履修する必要はありません。

【日時】平成28年 6月 4日(土) 13:15～14:30

【場所】栃木学習センター1階 演習室Ⅱ

【対象者】全科履修生で現在2年以上在学し、62単位以上修得した学生



■学生証の交付はお済みですか？

現在、栃木学習センターにて学生証の交付を行っています。まだ交付を受けていない方は、早めに事務室窓口で交付を受けてください。郵送での交付を希望される方は、以下のものを栃木学習センターまでお送りください。（普通郵便で結構です）

【交付（窓口）に必要なもの】

入学許可書（新入生）、有効期限の切れた学生証（在生）

【郵送交付に必要なもの】

- 入学許可書のコピー（新入生のみ）
- 身分証明書（免許証等顔写真のあるもの）のコピー（新入生のみ）
- 有効期限の切れた学生証のコピー（在生のみ）
- 返信用封筒（宛先を記入）
- 392円分の切手（簡易書留で返送します）



■面接授業追加登録中！

平成28年度第1学期面接授業の追加登録を4月22日(金)より受け付けています。

4月入学生や科目登録時に登録を見送った在生も、システム WAKABA で空席状況を確認して、追加登録してみましょう。

【空席確認方法】システム WAKABA → 科目登録申請 → 空席照会

【追加登録方法】キャンパスネットワークでご確認ください。

※追加登録の受付は、当該科目を開設する学習センター・サテライトスペースで行います。

【手続きに必要なもの】

手続きには、学習センター窓口で申請する方法と、学習センターに郵送して申請する方法の2通りあります。栃木学習センターでは窓口で申請した方を優先します。郵送での申請書は、その日の窓口受付終了後に受付をします。

<窓口申請>

※栃木学習センターでは月曜・祝日を除く10:00～17:30まで受け付けています。

- ①面接授業科目追加登録申請書（窓口にあります）
- ②学生証（コピー不可）
- ③授業料（1科目5,500円）



<郵送申請>

※郵送する前に必ず栃木学習センターまでお問い合わせください。

- ①学習センター所定の申請書（冊子「利用の手引き」P26にある申請書のコピーもしくは栃木学習センターのホームページより入手）
 - ②学生証のコピー
 - ③授業料（1科目5,500円）
 - ④返信用封筒（宛先を記載し、82円切手を貼付）
- 以上を現金書留で栃木学習センターまで送付





●図書・視聴学習室だより●

■放送教材・図書の室外貸出停止期間について

下記の期間は、単位認定試験に伴う放送教材・図書の室外貸出停止期間となります。

■ 室外貸出停止期間 ■

【大学院生】 7月 8日（金）～ 7月23日（土）

【学部生】 7月10日（日）～ 7月31日（日）



※貸出停止期間内も室内貸出は通常通り行っておりますのでご利用ください。

※夏季集中科目生は期間中も室外貸出を行っております。（夏季集中科目生は、放送教材の貸出は5本まで可能です。貸出期間は1週間です。）

※学部生の放送教材・図書の貸出再開は、8月3日（水）からとなります。8月2日（火）は臨時閉所日となっていますのでご注意ください。

■放送教材・図書の貸出について

図書・視聴学習室では、放送教材と図書の室外貸出を行っております。

●放送教材の貸出

貸出期間：1週間以内（延長はできません）

貸出巻数：3巻まで

貸出ができる科目は、履修科目、再試験科目です。単位認定試験終了後から学期末までは登録した科目以外の放送教材がご利用になれます。

●図書の貸出

学部生…31日、4冊以内

大学院生…31日、6冊以内

放送大学の学生は、センターの図書だけでなく放送大学附属図書館の図書も利用できます。附属図書館ホームページの蔵書検索（OPAC）システムを利用することで、ご自宅のパソコンからインターネットで学習センターへ図書の取り寄せを申し込むことなどができます。

※詳細は、栃木学習センター『利用の手引き』をご覧ください。

■図書延滞者への貸出停止について

図書の返却期限が過ぎ延滞中になった学生は、延滞している図書を返却するまで、原則としてすべての図書室等の図書の貸し出しを受けることができません。
図書の貸出期間を守ってご利用いただきますようお願いいたします。

■学生図書リクエストについて

5月より「学生図書リクエスト」の受付が始まりました。

「学生図書リクエスト」とは、学生の皆さまの学習に関する図書の希望を受付し、選定後、購入する制度です。（選定は、本部が行います。）

【受付期間】平成28年5月～12月中旬ごろまで

【申込み利用対象者】大学院修士全科生・修士選科生、学部全科履修生・選科履修生

【購入可能金額】1,000円以上30,000円以内

【対象図書】図書館未所蔵のもので、本学における勉学に資する図書

【図書の所蔵場所】放送大学附属図書館

【申込み先】OPACからの申し込み、または栃木学習センター図書窓口での申し込み（※1名につき月1点の申し込みとなります）

【貸出方法】OPACからの予約もしくは「放送大学附属図書館資料利用申込書」での予約（初回は申込者優先で貸出を行います）



■平成27年度閉講科目について

平成27年度で閉講した科目の放送教材と印刷教材は図書・視聴学習室の閉講科目の棚に配架してあります。

センターでのご利用は、平成28年1学期間までとなります。

放送教材(DVD・CD)の貸出は可能ですので、再試験などの学習にご活用ください。



■雑誌バックナンバーをお譲りします！

2015年発行分の雑誌バックナンバー（センター所蔵分）を希望者にお譲りします。図書・視聴学習室にご用意いたしますので、ご活用ください。

※雑誌のお持ち帰りは1人2冊までとさせていただきます。また、希望雑誌の予約やお取り置き等は受け付けておりませんので、ご了承ください。

◆ 配布開始日： 6月8日（水） ◆

■ライブラリーナビについて

栃木学習センターHPでは、図書・視聴学習室からのお知らせを「ライブラリーナビ」として紹介しています。図書・視聴学習室の開室カレンダー、利用案内、おすすめ情報などを掲載しています。

ぜひ、ご覧ください。



お知らせ

宇都宮大学附属図書館への入館方法が変わりました

宇都宮大学附属図書館の入館管理システムの変更にもとない、平成28年度4月から、入館ゲートの通過方法が変更しております。

アトリウムや自動販売機の利用等で宇都宮大学附属図書館へ入館する際は、学生証を栃木学習センター窓口か、宇都宮大学附属図書館受付窓口へご提示ください。

詳細は、栃木学習センターもしくは宇都宮大学附属図書館にお問い合わせください。

放送大学栃木学習センター友の会主催

～所長とランチのご案内～

【日時】平成28年5月28日(土) 13:00～14:00

【場所】多目的室(1階奥)

【内容】各自昼食はご用意ください(昼食済の方もOKです)

◆所長自己紹介、学習センターの取り組み

◆私の入学の動機・勉強法、大学へ期待すること(要望)等、お話しください。

【お申込み】事務室窓口設置の名簿に記入してお申込みください。なお、「大学に期待すること」を選んだ方は、下側の切り取り線以下に内容を記入し、同窓口設置の「友の会」の箱に投函ください。

【問い合わせ】放送大学栃木学習センター事務室



新任職員挨拶

4月より総務・会計担当として勤務しております飯山と申します。

大学は、私にとって、長く憧れの場所でした。この度、年齢も職業も様々な方々が学ぶ放送大学でお仕事の機会をいただき、嬉しくも励みにも思っております。

皆様に教えて頂くばかりにならないよう、また、皆様のお役に立つことのできるよう努めて参ります。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

総務担当 飯山 幸恵

退任職員挨拶

この3月をもちまして退職することになりました。

私が着任したのは、東日本大震災の5ヶ月前になります。面接授業をはじめとする学務業務を担当させていただいたおかげで、5年5ヶ月の間、たくさんの学生さんと接することができました。授業や学習室で真剣に学習される姿や、身振り手振りで楽しいお話を聞かせていただいたりと、職員の私が感心させられ、また楽しませていただいていた、そんな毎日でした。

長い間、本当にお世話になりました。

みなさまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

学務担当 石 嵯 典 子



学習相談日（5月～8月）



主に毎週土曜日（13：00～17：00）に学習相談日を設けています。学習相談をご希望の方は「学習相談申込書」を記入のうえ事務室までお申込みください。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※手続きの詳細につきましてはセンターホームページまたは事務室までお問い合わせください。

※先生や相談内容により事前に予約が必要な場合があります。

教員名／現職	専門分野	その他の相談分野	相談日
大久保 達弘 宇都宮大学教授	森林生態学 育林学	学習相談全般	5/21, 6/12 7/10, 8/6
大栗 行昭 宇都宮大学教授	農業経済学	学習相談全般	5/28, 6/4 7/9, 8/27
狐塚 貴博 作新学院大学准教授	臨床心理学	学習相談全般	5/21, 6/4 7/9, 8/19
佐々木 和也 宇都宮大学准教授	衣生活環境学 繊維工学	学習相談全般	5/28, 6/25 7/16, 8/20
司城 紀代美 宇都宮大学准教授	心理学 特別支援教育	学習相談全般	5/14, 6/18 7/16, 8/6
高際 澄雄 宇都宮大学名誉教授	英文学 イギリス文化論	学習相談全般	5/12, 6/4 7/9, 8/6
長谷川 光司 宇都宮大学教授	感性情報工学 音響工学	学習相談全般	5/28, 6/25 7/16, 8/6
横田 和隆 宇都宮大学教授	ロボット工学	学習相談全般	5/14, 6/18 7/2, 8/6
井本 英夫 栃木学習センター所長	無機化学	学習相談全般	応相談

キャンパスカレンダー

5月

- 面接授業（5月開講分）
 - 初めての韓国語（5/7～8）
 - 農業史（5/7～8）
 - 心理学実験2（5/14～15）
 - 初歩からのパソコン（5/21～22）
 - 地域居住論－過去、現在、未来－（5/21～22）
 - 再生可能エネルギーと電力変換（5/28～29）

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 通信指導提出期限
6月7日（火）本部必着

- 卒業研究履修ガイダンス
6月4日（土）13:15～14:30 1階演習室Ⅱ

- 面接授業（6月開講分）
 - 運動発達論（6/4～5）
 - 論理表現の技術（6/4～5）
 - 消費者教育入門（6/11～12）
 - 社会教育・生涯学習の基礎（6/11～12）
 - 情報工学概論（6/19・26）
 - 管弦楽、吹奏楽基礎入門（6/25～26）

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月

- 平成28年度第1学期単位認定試験期間
【大学院】7月22日（金）、23日（土）
【学部】7月24日（日）～7月31日（日）

- 臨時閉所日
7月29日（金）、8月2日（火）

- 面接授業（7月開講分）
 - 心理計測入門（7/2～3）
 - 世界経済の読み解き方入門（7/2～3）
 - 奥日光の野生動物（7/9～10）

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6

閉所日
 単位認定試験日

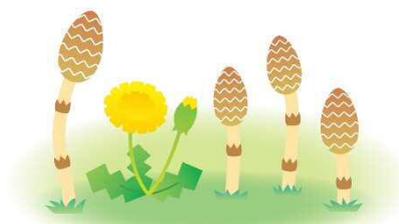
放送大学栃木学習センター

- 開所時間：【通常期】9:00～17:30
【単位認定試験期間】8:45～18:45
- 閉所日：月曜・祝日休（臨時閉所日は上記参照）

〒321-0943 宇都宮市峰町 350（宇都宮大学峰キャンパス内）

【HP】<http://tochigi.sc.ouj.ac.jp/>

【TEL】028-632-0572 【FAX】028-632-0570 【E-mail】tochigi-sc@ouj.ac.jp



※「とちの実 第100号」は5月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。
次号は7月上旬発行予定です（「とちの実」は年4回発行）。